

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	文化服装学院
設置者名	学校法人文化学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
服飾専門課程	服装科（2年制）	夜・通信	210 時間	80×2＝160 時間	
	服飾専攻科デザイン専攻（1年制）	夜・通信	210 時間	80×1＝80 時間	
	服飾専攻科技術専攻（1年制）	夜・通信	270 時間	80×1＝80 時間	
	服飾専攻科オートクチュール専攻（1年制）	夜・通信	180 時間	80×1＝80 時間	
	服飾研究科（1年制）	夜・通信	120 時間	80×1＝80 時間	
ファッション工科専門課程	ファッション高度専門士科（4年制）	夜・通信	1,080 時間	80×4＝320 時間	
	アパレルデザイン科（3年制）	夜・通信	750 時間	80×3＝240 時間	
	アパレルデザイン科メンズデザインコース（3年制）	夜・通信	780 時間	80×3＝240 時間	
	アパレル技術科（3年制）	夜・通信	480 時間	80×3＝240 時間	
	アパレル技術科生産システムコース（3年制）	夜・通信	在籍者なし	80×3＝240 時間	
	アパレル技術科バーチャルデザインコース（3年制）	夜・通信	960 時間	80×3＝240 時間	
	インダストリアルマーチャンダイジング科（3年制）	夜・通信	990 時間	80×3＝240 時間	
	ニットデザイン科（3年制）	夜・通信	570 時間	80×3＝240 時間	

ファッション流通専門課程	ファッション流通高度専門士科（4年制）	夜・通信	2,130 時間	$80 \times 4 = 320$ 時間	
	ファッション流通科スタイリストコース（2年制）	夜・通信	570 時間	$80 \times 2 = 160$ 時間	
	ファッション流通科ショップスタイリストコース（2年制）	夜・通信	780 時間	$80 \times 2 = 160$ 時間	
	ファッション流通科リテールプランニングコース（2年制）	夜・通信	510 時間	$80 \times 2 = 160$ 時間	
	ファッション流通科ファッションプロモーションコース（2年制）	夜・通信	690 時間	$80 \times 2 = 160$ 時間	
	ファッション流通科ファッションモデルコース（2年制）	夜・通信	720 時間	$80 \times 2 = 160$ 時間	
	ファッション流通専攻科（1年制）	夜・通信	600 時間	$80 \times 1 = 80$ 時間	
ファッション工芸専門課程	ファッションテキスタイル科（3年制）	夜・通信	1,170 時間	$80 \times 3 = 240$ 時間	
	帽子デザイン科（2年制）	夜・通信	270 時間	$80 \times 2 = 160$ 時間	
	ジュエリーデザイン科（2年制）	夜・通信	480 時間	$80 \times 2 = 160$ 時間	
	バッグデザイン科（2年制）	夜・通信	300 時間	$80 \times 2 = 160$ 時間	
	シューズデザイン科（2年制）	夜・通信	390 時間	$80 \times 2 = 160$ 時間	
	ファッショングッズ専攻（1年制）	夜・通信	在籍者なし	$80 \times 1 = 80$ 時間	
Ⅱ部服飾専門課程	服装科（3年制）	①夜・通信	390 時間	$45 \times 3 = 135$ 時間	
Ⅱ部ファッション流通専門課程	ファッション流通科（2年制）	①夜・通信	900 時間	$45 \times 2 = 90$ 時間	
（備考）					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.bunka-fc.ac.jp/about/edu-data-kouhyou/>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	文化服装学院
設置者名	学校法人文化学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

HPにて理事名簿を公開している。

法人ホームページ内 情報公開 役員・評議員名簿  
<https://www.bunka.ac.jp/information/pdf/yakuin.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
常勤	元 国家公務員	2022. 7. 1～ 2025. 6. 30 (就任年月日) 2018. 1. 1	文化学園理事長 文化学園大学学長
非常勤	大学 教授（医学科）	2022. 7. 1～ 2025. 6. 30 (就任年月日) 2017. 10. 1	健康管理に関する 学生支援を担当
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	文化服装学院
設置者名	学校法人 文化学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>【対象学科】</p> <p>服装科 昼間部(2年制)、服飾専攻科デザイン専攻 昼間部(1年制)、服飾専攻科技術専攻 昼間部(1年制)、服飾専攻科オートクチュール専攻 昼間部(1年制)、服飾研究科 昼間部(1年制)、ファッション高度専門士科 昼間部(4年制)、アパレルデザイン科 昼間部(3年制)、アパレルデザイン科メンズデザインコース 昼間部(3年制)、アパレル技術科 昼間部(3年制)、アパレル技術科生産システムコース 昼間部(3年制)、アパレル技術科バーチャルデザインコース昼間部(3年制)、インダストリアルマーチャンダイジング科 昼間部(3年制)、ニットデザイン科 昼間部(3年制)、ファッション流通高度専門士科 昼間部(4年制)、ファッション流通科スタイリストコース 昼間部(2年制)、ファッション流通科ショップスタイリストコース 昼間部(2年制)、ファッション流通科リテールプランニングコース 昼間部(2年制)、ファッション流通科ファッションプロモーションコース 昼間部(2年制)、ファッション流通科ファッションモデルコース 昼間部(2年制)、ファッション流通専攻科 昼間部(1年制)、ファッションテキスタイル科 昼間部(3年制)、帽子デザイン科 昼間部(2年制)、ジュエリーデザイン科 昼間部(2年制)、バッグデザイン科 昼間部(2年制)、シューズデザイン科 昼間部(2年制)、ファッショングッズ専攻科 昼間部(1年制)、服装科 夜間部(3年制)、ファッション流通科 夜間部(2年制)</p> <p>【作成について】</p> <p>各科のカリキュラム及び科目の授業内容については、毎年度、各科、各課程、教育課程編成委員会にて検討・検証を行い、学院運営会議、グループ長会議を経て最終承認される。それにより、授業を担当する講師が担任と相談のうえ、科目概要(シラバス)の作成を行っている。</p> <p>授業概要(シラバス)は、授業科目名、単位数、授業時期、担当教員、教育目標・レベル設定、授業概要(テーマ、方法、製作物、所要コマ数)、評価方法・対象・比重、主要教材図書、参考図書、その他資料 を記載する学内共通のフォーマットに記載を行う。</p> <p>【時期について】</p> <p>授業概要(シラバス)は、各授業担当教員が当年度4～5月に作成し、6月中にHP上に公開する。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>HPにて授業科目一覧を公開</p> <p><a href="https://www.bunka-fc.ac.jp/about/edu-data-kouhyou/">https://www.bunka-fc.ac.jp/about/edu-data-kouhyou/</a></p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

【評価ランクによる履修認定】

学年修了・卒業資格に関する規定、カリキュラム科目履修に関する規定、単位認定および科目履修認定に関する規定、評価算出と履修認定の処理に関する規定、期末試験・追試験・再試験に関する規定を定め、評価、履修認定を行っている。

成績評価は、学業の成果(理解度、応用能力、実技レベルなど)を計る期末試験を行ない、その得点と平常成績(授業内での応答、課題作品、実技の評価)からなる学業評価に、授業姿勢(出欠状況・授業課題提出状況など)を加味して、総合評価として決定している。

総合評価は、5 階の「評価ランク」で表し、合格ランクの科目について履修認定を行っている。「S」、「A」、「B」、「C」の 4 段階を合格(履修認定)ランク、不合格(不認定)ランクを「F」とする。

判定	評価	点数	評価内容基準
合 格	S	100 点～90 点	学修の目標を十分に達成し、きわめて優秀な成果を収めている
	A	89 点～80 点	学修の目標を十分に達成し、優秀な成果を収めている
	B	79 点～70 点	学修の目標を達成し、成果を収めている
	C	69 点～60 点	学修の目標を達成している
不合格	F	60 点未満	学修の目標を達成していない

各科目において許容される欠席回数は 1 単位あたり 5 回までとし、それを上回った場合は履修放棄とする。

【直接認定方式による履修認定】

成績評価の査定は行わず、その授業期間終了時点において、主に学業姿勢・出席状況を基に、履修認定を決定する。

判定	評価	点数	評価内容基準
合 格	P	履修認定	学業姿勢・出欠状況が十分であり、学修等について単位の修得を認める
不合格	F	履修不認定	学業姿勢・出欠状況が不十分であり、学修等について単位の修得を認めない

学修成果の評価方法については、HPで公開するほか、学生手帳への記載および入学時のオリエンテーションで学生に説明を行っている。

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>GPA(Grade Point Average)を導入し、客観的な指標としている。 成績評価に応じて、下記の通り GP(グレード・ポイント)を付与し、単位あたりの平均を算出します。認定科目(P)は算出より除外します。</p> <p style="text-align: center;">S— 4 ポイント A— 3 ポイント B— 2 ポイント C— 1 ポイント</p> <p style="text-align: center;">分子—(履修登録した科目の単位数×その授業科目の GP)の総和 分母— 履修登録した科目の単位数の合計</p> <p>GPAは、学生向け Web サービス「学生カルテ」にて公表し、学生が自らの学習到達度を把握し、学習に対する意欲の向上と目標の明確化に活用することを目的としている。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<p>HPにて客観的な指導の算出法の公開</p> <p><a href="https://www.bunka-fc.ac.jp/about/edu-data-kouhyou/">https://www.bunka-fc.ac.jp/about/edu-data-kouhyou/</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学年修了・卒業資格に関する規定を定めている。</p> <p>1. 学年修了の条件</p> <p>在籍する学年の修了は、次の A から C の全規定条件を満たした場合に認める。</p> <p style="padding-left: 40px;">A. 履修規定単位の取得</p> <p style="padding-left: 80px;">在籍学年における取得単位数が、学年カリキュラムに規定の「履修規定単位」を満たすこと。</p> <p style="padding-left: 40px;">B. 学年カリキュラムにおける必須科目の履修認定</p> <p style="padding-left: 80px;">在籍学年カリキュラムにおいて指定されている全必須科目が、履修認定されていること。</p> <p style="padding-left: 40px;">細則①「学年修了の必須単位数」規定</p> <p style="padding-left: 80px;">「学年修了条件B」を満たし、在籍学年における取得単位がⅠ部においては32単位以上、Ⅱ部では22単位以上ある場合に限り、「学年修了条件A」を免除する。</p> <p style="padding-left: 40px;">C. 学費の完納</p> <p style="padding-left: 80px;">在籍科・学年における、授業料等の納入が完了していること。</p>	

<p><b>2. 卒業資格の認定条件</b>  卒業資格は、次の2条件を満たしていなければならない。</p> <p><b>A. 最終学年の修了</b>  在籍科における最終学年の学年修了規定条件を、その判定基準日において、すべて満たしていること。</p> <p><b>B. 卒業必須単位数の取得</b>  在籍科の全学年をとおして取得した単位の合計が、次に定めた単位数以上であること。</p> <p>これらの単位を、「卒業必須単位数」と称する。</p> <p><b>I 部 専門課程 各科</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年制(1年課程)の科においては、 32単位</li> <li>・2年制(2年課程)の科     "         64単位</li> <li>・3年制(3年課程)の科     "         96単位</li> <li>・4年制(4年課程)の科     "         128単位</li> </ul> <p><b>II 部 専門課程 各科</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年制(2年課程)の科においては、44単位</li> <li>・3年制(3年課程)の科においては、66単位</li> </ul> <p>修了・卒業認定については、学生手帳への記載および入学時のオリエンテーションで学生に説明している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	HPにて卒業の認定に関する方針を公開 <a href="https://www.bunka-fc.ac.jp/about/edu-data-kouhyou/">https://www.bunka-fc.ac.jp/about/edu-data-kouhyou/</a>

様式第2号の4－②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4－①を用いること。

学校名	文化服装学院
設置者名	学校法人文化学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	インターネットにより公表 <a href="https://www.bunka.ac.jp/information/">https://www.bunka.ac.jp/information/</a>
収支計算書又は損益計算書	インターネットにより公表 <a href="https://www.bunka.ac.jp/information/">https://www.bunka.ac.jp/information/</a>
財産目録	インターネットにより公表 <a href="https://www.bunka.ac.jp/information/">https://www.bunka.ac.jp/information/</a>
事業報告書	インターネットにより公表 <a href="https://www.bunka.ac.jp/information/">https://www.bunka.ac.jp/information/</a>
監事による監査報告（書）	インターネットにより公表 <a href="https://www.bunka.ac.jp/information/">https://www.bunka.ac.jp/information/</a>

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

A

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		服飾専門課程	服装科 昼間部 (2年制)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2, 190 単位時間/単位	570 単位時間 /単位	150 単位時間 /単位	1,200 単位時間 /単位	単位時間 /単位	540 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
560人		690人	167人	31人	22人	53人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
252人 (100%)	143人 ( 56.7 %)	42人 ( 16.7 %)	67人 ( 26.6 %)



<p>(主な就職、業界等)</p> <p>関連業界 81% その他の業界 19%</p> <p>製造業、卸売業、小売業、教育、学習支援業、生活関連サービス業、娯楽業</p> <p>(株) adapt retailing、(株) アプローチズ、(株) imaginative、(株) THE TOVE、三永(株)、松竹衣裳(株)、(株) スペディーレ、(株) ソーイング商会、(株) TSI 上野商会事業部、(株) TOLMEKIA、(株) ビック・ママ、(株) ファーイーストカンパニー、(株) ベイクルーズ、(株) マツオカコーポレーション、(株) マッシュホールディングス、(株) LOVE&amp;PEACE、ラブリーナ、(株) LYDIA、(株) ワイスリー・リテールマネージメント、(株) ワンオー など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>就職対策講座、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）</p>
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>民間検定：パターンメイキング技術検定 2 級、ファッションビジネス能力検定 2 級。3 級、ファッション色彩能力検定 2 級・3 級、ファッション販売能力検定 3 級、フォーマルスペシャリスト検定準 2 級 他</p> <p>産学コラボレーション企画：サルト×服装科 1 年 リメイクプロジェクト（有志）、服飾専門課程×メタンバースアプリ「REV WORLDS」ヴァーチャル空間のファッションデザイン発想ゼミプログラム（有志）、「東京クリエイティブサロン 2025」に服飾専門課程が参加。ファッションショー開催</p> <p>コンテスト受賞：全国服飾学校第 40 回ファッション画コンクール（佳作）</p>
<p>(備考)（任意記載事項）</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
653 人	54 人	8.3%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、健康上の理由、学業不振、経済的理由、その他</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# B-1

分野		課程名		学科名		専門士		高度専門士	
服飾・家政		服飾専門課程		服飾専攻科 デザイン専攻科 昼間部 (1年制)					
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類					
				講義	演習	実習	実験	実技	
1年	昼	990 単位時間/単位		180 単位時間/単位	30 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1,050 単位時間/単位	
				単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数		兼任教員数		総教員数	
200人		75人	23人	4人		3人		7人	

服飾専攻科の生徒総定員はB-1の服飾専攻科デザイン専攻にまとめて記載。

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他 (帰国含む)
60人 (100%)	3人 (5%)	18人 (30%)	39人 (65%)
(主な就職、業界等) 関連業界 100%			

製造業、卸売業、小売業、生活関連サービス業、娯楽業  (株) ANAGRAM、(株) ウィゴー、(株) エー・ティ・エー、(株) エム、トレーディング、(株) オンワード樫山、クールカレアン (株)、(株) コム・デ・ギャルソン、(株) サーヴォ、松竹衣裳 (株)、(株) 東宝コスチューム、ハトバカルチュラルメゾンフォーアーツ (株)、(株) ファーイーストカンパニー、(株) NEWTON、(同) MIN、(株) リトルアンデルセン、(株) ROCHE、フリーランス など
(就職指導内容) 特別講義、就労体験型インターンシップ、 個別指導 (就職相談・就職書類添削・面接練習)
(主な学修成果 (資格・検定等)) 民間検定: パターンメイキング技術検定 2 級、ファッション色彩能力検定 2 級、 フォーマルスペシャリスト検定準 2 級他 産学コラボレーション企画: アーティスト浜野はるき 衣装デザインコラボ (有志) 服飾専門課程×メタンバースアプリ「REV WORLDS」ヴァーチャル空間のファッションデザイン発想ゼミプログラム (有志)、「東京クリエイティブサロン 2025」に服飾専門課程が参加。ファッションショー開催 コンテスト受賞: KAI Hat & Head-piece Competition2024 (優秀賞)、栄レースルック コンペティション (金賞)。
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
62人	1人	1.6%
(中途退学の主な理由) 学業不振		
(中退防止・中退者支援のための取組) 再入学・転科の実施		

# B-2

分野		課程名		学科名		専門士		高度専門士	
服飾・家政		服飾専門課程		服飾専攻科 技術専攻 昼間部 (1年制)					
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類					
				講義	演習	実習	実験	実技	
1年	昼	990 単位時間/単位		210 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,080 単位時間 /単位	
				単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数		兼任教員数		総教員数	
人		106人	57人	5人		3人		8人	

服飾専攻科の生徒総定員はB-1の服飾専攻科デザイン専攻にまとめて記載。

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他 (帰国含む)
108人 (100%)	38人 ( 35.2 %)	2人 ( 1.9 %)	68人 ( 62.9 %)

<p>(主な就職、業界等)</p> <p>関連業界 100%</p> <p>製造業、卸売業、小売業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業</p> <p>アイア（株）、（株）アズノウアズ、（株）アトリエヨシノ、（有）アルモワール・ドゥ・コステューム、（株）ガレージインダストリー、（有）キャピタル、（株）キャン、（株）CAMPUS、光和衣料（株）、（株）サンマリノ、（株）ジュンアシダ、松竹衣裳（株）、助野（株）、（株）スタイル、デサントジャパン（株）、（株）ビック・ママ、ファクトリー（有）、（株）ベイクルーズ、（株）水戸京成百貨店、（株）ミューラーン、（株）メルローズ、ヤマトドレス（株）、（株）ヨウジヤマモト、（株）o n c e など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>特別講義、就労体験型インターンシップ、 個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）</p>
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>民間検定：パターンメイキング技術検定 2 級、ファッション色彩能力検定 2 級、 フォーマルスペシャリスト検定準 2 級他</p> <p>産学コラボレーション企画：服飾専門課程×メタンバースアプリ「REV WORLDS」ヴァーチャル空間のファッションデザイン発想ゼミプログラム（有志）、「東京クリエイティブサロン 2025」に服飾専門課程が参加。ファッションショー開催</p> <p>コンテスト入賞： 文化服装学院ファッションコンテスト 2024 技術部門トワリスト（グランプリ・準グランプリ）、ジャパンレザーアワード 2024（学生部門最優秀賞）</p>
<p>(備考)（任意記載事項）</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
116 人	6 人	5.2%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、健康上の理由、学業不振、その他</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# B-3

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		服飾専門課程	服飾専攻科 オートクチュール専攻 昼間部（１年制）				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
			60 単位時間 /単位	180 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	930 単位時間 /単位
1 年	昼	1, 020 単位時間/単位	単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
人		59 人	2 人	3 人	1 人	4 人	

服飾専攻科の生徒総定員はB-1の服飾専攻科デザイン専攻にまとめて記載。

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
23人 (100%)	1人 ( 4.4 %)	19人 ( 82.6 %)	3人 ( 13.0 %)

<p>(主な就職、業界等)</p> <p>関連業界 100%</p> <p>製造業、卸売業、小売業、生活関連サービス業、娯楽業</p> <p>(株) アダストリア、(株) アトリエヨシノ、(株) エム・ロマン、(株) CHORD、チームエイチ(株)、東京衣裳(株)、(株) トリート、n j u (同)、(株) マイナック、(株) ユミカツラインターナショナル、(株) ライオットガーリーラボ、(株) レオテックス、フリーランス など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>特別講義、就労体験型インターンシップ、 個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>民間検定：パターンメイキング技術検定2級、ファッション色彩能力検定2級、 フォーマルスペシャリスト検定準2級他</p> <p>産学コラボレーション企画：服飾専門課程×メタンバースアプリ「REV WORLDS」ヴァーチャル空間のファッションデザイン発想ゼミプログラム(有志)、「東京クリエイティブサロン2025」に服飾専門課程が参加。ファッションショー開催</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
30 人	5 人	16.7%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>家庭の事情、健康上の理由、学業不振</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# C

分野		課程名		学科名		専門士		高度専門士	
服飾・家政		服飾専門課程		服飾研究科 昼間部（１年制）					
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類					
				講義	演習	実習	実験	実技	
1年	昼	1, 110 単位時間／単位		180 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	960 単位時間 ／単位	
				単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数		兼任教員数		総教員数	
80人		74人	22人	4人		2人		6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の２.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
66人 (100%)	45人 ( 68.2 %)	12人 ( 18.2 %)	9人 ( 13.6 %)
(主な就職、業界等) 関連業界 92.3% その他の業界 7.7% 製造業、卸売業、小売業、生活関連サービス業、娯楽業  (株) a u f h e b e n、アニエスベージャパン (株)、			



ALLSAINTS JAPAN (株)、(株) コージ・アトリエ、(株) セインツインターナショナル、(株) T S I 上野商会事業部、(株) D E X I、 (株) ファーストリテイリング、(株) ミナ、(株) レコオーランド、フリーランスなど
(就職指導内容) 就職対策講座、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）
(主な学修成果（資格・検定等）) 民間検定：パターンメイキング技術検定 2 級、ファッション色彩能力検定 2 級、 フォーマルスペシャリスト検定準 2 級他 産学コラボレーション企画：服飾専門課程×メタメンバーズアプリ「REV WORLDS」バーチャル空間のファッションデザイン発想ゼミプログラム（有志）、「東京クリエイティブサロン 2025」に服飾専門課程が参加。ファッションショー開催 コンテスト入賞：roop Award 2024-2025 学生/アマチュア部門（特別賞）
(備考) （任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8 8 人	1 6 人	1 8 . 1 %
(中途退学の主な理由) 家庭の事情、進路変更、健康上の理由、学業不振、経済的理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 再入学・転科の実施		

# D

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工科専門課程	ファッション 高度専門士科 昼間部 (4年制)		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	4, 320 単位時間/単位	1,350 単位時間/単位	690 単位時間/単位	2,520 単位時間/単位	単位時間/単位	1,800 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
400人		587人	246人	27人	16人	43人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他 (帰国含む)
95人 (100%)	3人 ( 3.1 %)	45人 ( 47.4 %)	47人 (49.5 %)
(主な就職、業界等) 関連業界 97.8% その他の業界 2.2% 製造業、卸売業、小売業、教育、学習支援業、生活関連サービス業、娯楽業			

<p>(株) アパレルテクニカルラボトリー、i n v e n t u s (株)、(株) エイ・ネット、エムシーアパレル(株)、(株) オンライン、(株) カイタックインターナショナルパームスカンパニー、K A Z E Nホールディングス(株)、(株) 京王百貨店、(株) サーティーファイブサマーズ、(株) サンマリノ、(株) C F C L、四季(株)、(株) 高島屋、チャコット(株)、(有) ツエニー、(株) トンボ、(株) PMC、ヒットユニオン(株)、(株) ビームス、(株) ベベ(ジャヴァグループ)、丸和繊維工業(株)、(株) ヨウジヤマモトなど</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>特別講義・キャリア開発授業</p> <p>就労体験授業(インターンシップ)、就労体験型インターンシップ</p> <p>全体就職ガイダンス、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学習成果(資格・検定など))</p> <p>民間検定: パターンメイキング技術検定2級、ファッション色彩能力検定2級・3級、フォーマルスペシャリスト検定準2級他</p> <p>産学コラボレーション企画: 「リーバイス®(Levi's®)」マスターテーラー 田真行さんによる講義開講ナノ・ユニバースが文化服装学院アパレルデザイン科との体験型講義を通して「Made by ZOZO」を活用したTシャツを共同制作、EPSON×F高度専門士科4年、ロレアル×F高度専門士科4年、三越伊勢丹×文化服装学院 ピース de ミライ。</p> <p>コンテスト入賞: JAPAN FORMALWEAR DESIGN AWARD 2024(優秀賞)、特別区消防団員防火服デザイン画募集(優秀賞)、第18回ソアロンデザインコンテスト(銀賞)、文化服装学院 × ジャンスポーツ「アップサイクルプロジェクト」(最優秀賞)。</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
507 人	20人	3.9%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、健康上の理由、学業不振</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# E-1

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工科専門課程	アパレルデザイン科 昼間部（3年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3, 3 3 0 <del>単位時間</del> ／単位	720 <del>単位時間</del> ／単位	570 <del>単位時間</del> ／単位	1, 800 <del>単位時間</del> ／単位	単位時間 ／単位	540 <del>単位時間</del> ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
6 2 0 人		4 1 9 人	1 0 4 人	2 2 人	1 7 人	3 9 人	

生徒実員 419＝基本調査Ⅱ 基礎科 265+AD2 年+3 年（166）－メンズ（12）

※総定員には以下の共通 1 年次を含む

ファッション工科基礎科（4 科共通 1 年次定員 350 人）における生徒実員 265 名、  
留学生数 71 名、専任教員 14 名、兼任教員 11 名、総教員数 25 名。

1 年次の在籍数は進学希望が不明のため便宜的にアパレルデザイン科（定員 270 人留学生 33 専任教員 8 兼務教員 6）に合わせて記載

また、生徒総定員数該当科の 3 年次はメンズデザインコース（定員 30 人）に進学することが可能、コースの内訳は E-2 に記載

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
53人 (100%)	11人 ( 20.7 %)	26人 ( 49.1 %)	16人 ( 30.2 %)

<p>(主な就職、業界等)</p> <p>関連業界 96.2% その他の業界 3.8%</p> <p>製造業、卸売業、小売業</p> <p>(株) アズノウアズ、(株) アダストリア、(株) アルページュ、(株) イッセイミヤケ、LVMHファッション・グループ・ジャパン (同) セリーヌジャパン、松竹衣裳 (株)、(株) ストレート、(株) 宝塚舞台、(株) T S I 上野商会事業部、(株) トゥモローランド、(株) ヒグチミツヒロ、(株) 藤衣裳、(株) ベベ (ジャヴァグループ)、VERYTEX (株)、MARK STYLER (株)、丸中 (株)、(株) ユミカツラインターナショナル、(株) ヨウジヤマモト、(株) レオン・インターナショナル、(株) ワールド など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、就労体験授業 (企業研修)、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導 (就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学修成果 (資格・検定等))</p> <p>民間検定：パターンメイキング技術検定 2 級他</p> <p>産学コラボレーション企画：ナノ・ユニバースが文化服装学院アパレルデザイン科との体験型講義を通して「Made by ZOZO」を活用した T シャツを共同制作、東レの回収リサイクル繊維「&amp;+」を使用したセオ α 生地コラボ、文化服装学院×高島屋 再生デニム企画 (SHINJUKU DENIM SCRAMBLE)、エドウィン×アパレルデザイン科廃棄デニムを使用した作品制作&amp;展示・販売</p> <p>コンテスト入賞：JAPAN FORMALWEAR DESIGN AWARD 2024 (大賞・最優秀賞ほか)、第 18 回ソアロンデザインコンテスト (金賞・三菱ケミカルグループ賞ほか)、日暮里ファッションデザインコンテスト 2024 (東京商工会議所荒川支部会長賞)、第 61 回全国ファッションデザインコンテスト (MARK STYLER 賞)、SHINDO × ParallelWorld (グランプリ)、栄レースルック コンペティション (銀賞)、全国服飾学校第 40 回ファッション画コンクール (一般財団法人職業・キャリア教育財団理事長賞) ほか</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

#### アパレルデザイン科のみ

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
161 人	5 人	3.1%
(中途退学の主な理由)		
進路変更、学業不振、経済的理由、その他		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
再入学・転科の実施		

#### 共通 1 年次 ファッション工科基礎科

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
271 人	26 人	9.6%
(中途退学の主な理由)		
進路変更、健康上の理由、学業不振、その他		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
再入学・転科の実施		

# E-2

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工科専門課程	アパレルデザイン科 メンズデザインコース 昼間部（3 年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	3, 3 3 0 単位時間／単位	900 単位時間 ／単位	750 単位時間 ／単位	1, 380 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	540 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
3 0 人		1 2 人	6 人	1 人	0 人	1 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13人 (100%)	0人 (%)	7人 (53.8%)	6人 (46.2%)
(主な就職、業界等) 関連業界 85.7% その他の業界 14.3% 製造業、卸売業、小売業、生活関連サービス業、娯楽業			

<p>コスプラットフォーム（株）、（株）コム・デ・ギャルソン、（株）ステップス、（株）ソーイング商会、（株）パパス、フレックスジャパン（株） など</p>
<p>（就職指導内容）</p> <p>キャリア開発授業、就労体験授業（企業研修）、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）</p>
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>民間検定：フォーマルスペシャリスト検定準2級他）</p> <p>産学コラボレーション企画：ナノ・ユニバースが文化服装学院アパレルデザイン科との体験型講義を通して「Made by ZOZO」を活用したTシャツを共同制作、フレックスジャパン×メンズデザインコース「ワイシャツのイノベーション」をテーマに、グループでシャツをデザイン・製作</p> <p>コンテスト入賞：32th Hempel Award（優秀賞）</p>
<p>（備考）（任意記載事項）</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15人	2人	13.3%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>健康上の理由、学業不振</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# F - 1

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工科専門課程	アパレル技術科 昼間部（3年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3, 210 単位時間／単位	600 単位時間 ／単位	300 単位時間 ／単位	2, 250 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	180 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
170人		143人	47人	7人	5人	12人	

アパレル技術科2年3年の合計定員数は200名、3年次に生産システムコース（定員15名）バーチャルファッションコース（定員15名）に進学することが可能、コースの内訳はF-2、F-3に記載

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
61人 (100%)	4人 ( 6.5 %)	43人 ( 70.5 %)	14人 ( 23.1 %)



<p>(主な就職、業界等)</p> <p>関連業界 97.7% その他の業界 2.3%</p> <p>製造業、卸売業、小売業、学術研究、専門・技術サービス業、教育、学習支援業</p> <p>(株) ANAGRAM、(株) アパレルテクニカルラボラトリー、(株) インターテクスチャード、(株) エッチアンドエスファッションデザインスタジオ、(株) オンワードコーポレートデザイン、(有) キャピタル、(株) ゴールドウイン、四季(株)、Synflux(株)、(株) CEORY、(株) TAAKK、(株) 二宮、(株) ファイブフォックス、(株) ファミリア、フォーティファイブアールピーエムスタジオ(株)、(株) ミューラーン、(株) モンベル、(株) ユニクロ、(株) ヨウジヤマモト、(株) ワコール など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、就労体験授業(企業研修)、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>民間検定：パターンメイキング技術検定2級・3級、ファッション色彩能力検定2級・3級、フォーマルスペシャリスト検定準2級他</p> <p>産学コラボレーション企画：文化服装学院が楽天の「by R」プロジェクトに賛同「sulvam」のショーを支援。若手育成の一環として、一部コレクション制作やイベント運営に学生参加</p> <p>コンテスト入賞：</p> <p>文化服装学院ファッションコンテスト2024 技術部門トワリスト(佳作)</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
154人	6人	3.9%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、学業不振、経済的理由</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# F - 2

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
服飾・家政		ファッション 工科専門課程	アパレル技術科 生産システム コース 昼間部（3年制）		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験	実技
			1,080 単位時間 /単位	720 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,470 単位時間 /単位
3年	昼	3, 270 単位時間/単位		単位時間/単位			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
15人		0人	0人	0人	0人	0人	

2025年度は生産システムコースに在籍者がいないため担当教員なし

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (100%)	0人 (%)	0人 (%)	人 (%)

(主な就職、業界等) 2024年度は生産システムコースに在籍者なし
(就職指導内容)
(主な学修成果（資格・検定等）)
(備考)（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	%
(中途退学の主な理由) 2024年度は生産システムコースに在籍者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

# F - 3

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工科専門課程	アパレル技術科 バーチャルデザイン コース 昼間部（3年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験	実技
			510 単位時間 /単位	390 単位時間 /単位	1,890 単位時間 /単位	単位時間 /単位	450 単位時間 /単位
3年	昼	3, 240 単位時間/単位		単位時間/単位			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
15人		24人	7人	1人	1人	2人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21人 (100%)	1人 ( 4.6 %)	17人 ( 81.1%)	3人 ( 14.3 %)
(主な就職、業界等) 関連業界 94.1% その他の業界 5.9% 製造業、卸売業、小売業、情報通信業、生活関連サービス業、娯楽業			

<p>(株) VENDIS KOREA、(株) オールド・ワークス、(株) G e e k O u t、  (株) コスパ、(株) サンマリノ、タキヒヨー (株)、(株) ディー・エス・スペー  ロ、(有) D e s i g n・W、(株) B E N A T U R A L、(株) フェニックスイン  ターナショナル、(株) ユナイテッドアローズ、(株) レオン・インターナショナル、  (株) ロイネ、(株) ワコール、フリーランス など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、就労体験授業（企業研修）、就労体験型インターンシップ、  全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）</p>
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>民間検定：パターンメイキング技術検定 2 級・3 級、ファッション色彩能力検定  2 級・3 級、フォーマルスペシャリスト検定準 2 級他  産学コラボレーション企画：「スタイレム瀧定大阪株式会社」DIGITAL FABRIC®を活用  した連携授業を開始、文化服装学院バーチャルファッションコース×edenworks×装苑  ルミネのウィンドウを制作、CLO Virtual Fashion Japan が日本初提供。文化服装学院  と連携した 3D モデリスト育成カリキュラムが始動、文化服装学院と電通グループ、  Roblox と提携し、日本初となる「デジタルファッションプログラム」を開講</p>
<p>(備考)（任意記載事項）</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
22 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 再入学・転科の実施		

# G

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工科専門課程	インダストリアル マーチャндаイジング科 昼間部（3年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3, 390 単位時間／単位	720 単位時間 /単位	870 単位時間 /単位	1,080 単位時間 /単位	単位時間 /単位	720 単位時間 /単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100人		47人	8人	2人	3人	5人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
37人 (100%)	1人 ( 2.4 %)	25人 ( 67.6 %)	11人 ( 30.0 %)
(主な就職、業界等) 関連業界 92% その他の業界 8% 製造業、卸売業、小売業、教育、学習支援業、生活関連サービス業、娯楽業			

<p>(株) インター・ベル、(株) L. W. C、(株) キューブ、グラフィイト(株)、(有) サードストーン、(株) ジェネレーションパス、(株) STAYGOLD、(株) SMALL TRADES、(株) トゥモローランド、(株) ノーウェア、(株) HUI S、(同) PVHジャパン、(株) ベイクルーズ、MARK STYLER(株)、(株) マッシュホールディングス、(株) ユナイテッドアローズ、ラルフローレン(同)、(株) ロンヨンジャパン など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、就労体験授業(企業研修)、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>民間検定: パターンメイキング技術検定2級・3級、ファッション色彩能力検定2級・3級、フォーマルスペシャリスト検定準2級他</p> <p>産学コラボレーション企画: 文化服装学院×高島屋「カシミア再生プロジェクト」不要となったカシミアアイテム(見本品含む)を回収し、リサイクルパートナーと協業してアップサイクルする。2024年は、「両親も学生の自分たちも着たい、世代をつなぐカシミア」をテーマに、エイジレスに楽しめるウェア3型・雑貨2型をデザインした。</p> <p>REKROW×インダストリアルマーチャンダイジング科2年企画提案・プロダクト製作: 役目を果たした作業服が生まれ変わる産地型サーキュラーエコノミー「REKROW」をとおり、学生視点での企画の提案とプロダクトを製作。現地でのインスタレーション、もしくはファッションショーと作品展示を実施。</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
62人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 再入学・転科の実施		

# H

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工科専門課程	ニットデザイン科 昼間部（3年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3, 240 単位時間／単位	720 単位時間 ／単位	600 単位時間 ／単位	960 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,020 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100人		56人	9人	4人	3人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
32人 (100%)	1人 (3.1%)	23人 (71.9%)	8人 (25.0%)
（主な就職、業界等） 関連業界 87% その他の業界 13% 製造業、卸売業、小売業、情報通信業、生活関連サービス業、娯楽業  （株）アルベロベロ、（株）イヴスリー、（株）ケイズプランニング、小金毛織（株）、			



(株) コンプリートフェローズ、(株) サンマリノ、(株) ストーフイ、(有) 玉木新雌、(株) ニットファクトリー、ハイセンキ(株)、(株) バスターズカンパニー、ハマナカ(株)、(株) ファニー、(株) フェニックスインターナショナル、(株) 福岡ニット、丸安毛糸(株) など
(就職指導内容) キャリア開発授業、就労体験授業(企業研修)、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)
(主な学修成果(資格・検定等)) 民間検定: パターンメイキング技術検定2級他 産学コラボレーション企画: イタリアで開催された国際コンテスト「ロロ・ピアーナニットデザインアワード」に参加。「としま編んでつなぐまちアート2024」にニットデザイン科が参加、MN インターファッションオリジナルリサイクル糸「BRiCO」を使用して作品を制作し、展示会で発表。リサイクル糸の生産方法や特色などを知り、リサイクル糸についての知識を深める。株式会社シモムラ×ニットデザイン科、合織産地北陸地方糸メーカーの提供糸を使用して作品制作。イタリアヤーンメーカーから提供糸を使用した作品を制作Filo fusion 展にて展示。ニットデザイン科×Filo fusion 展示会: 作品制作および展示。
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
66人	3人	4.6%
(中途退学の主な理由) 進路変更、健康上の理由、経済的理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 再入学・転科の実施		

# I

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 流通専門課程	ファッション流通高 度専門士科 昼間部 (4年制)		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3, 9 3 0 単位時間／単位	1, 020 単位時間 ／単位	2, 490 単位時間 ／単位	660 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	630 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
1 2 0 人		8 2 人	2 3 人	4 人	4 人	8 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
18人 (100%)	0人 (%)	18人 (100%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) 関連業界 88.9% その他の業界 11.1% 製造業、卸売業、小売業、情報通信業、学術研究、専門・技術サービス業			

<p>(株) アイヴァンリテーリング、(株) iDA、(株) アライバルクオリティー、(株) アルページュ、(株) オールド・ワークス、JPN久川商会(株)、(株) シティーヒル、(株) ジュン(グループ)、2plus8(株)、(株) PERVERZE、(株) PMC、(株) ベイクルーズ、(株) マッシュビューティーラボ、(株) ワールド、フリーランス など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリアディベロップメント・特別講義・企業研究、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>民間検定：ファッションビジネス能力検定3級 他</p> <p>産学コラボレーション企画：廃棄衣料繊維のアップサイクル事業「PANECO」F 流通高度専門士科4学年「次世代ビジネスプロジェクト」コラボ。ユナイテッドアローズ 若者向け新規レーベル 企画立案。代官山セレクトショップ goodLIFESTORE プロモーション「ノベルティ」企画・実施。</p> <p>コンテスト入賞：FB アワード2024(準グランプリ)</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
85 人	4 人	4.7%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、健康上の理由、学業不振</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# J - 1

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション流通専門課程	ファッション流通科 スタイリストコース 昼間部（2年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2, 010 単位時間／単位	270 単位時間 ／単位	1,050 単位時間 ／単位	870 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	330 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
940人		381人	47人	15人	18人	33人	

生徒総定員はファッション流通科としての総定員数を記載（1年2年合計）。  
 1年次の在籍数は進学希望が不明のため便宜的にファッション流通科スタイリストコースにま  
 とめて記載  
 生徒総定員、生徒実員、教員数には5コース共通一年次を含む  
 ファッション流通科（5科共通1年次）の内訳は定員470人、生徒実員319人、留学生  
 40人、専任教員13人、兼任教員13人、総教員数26人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教 室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、 担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹 介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
67人 (100%)	12人 ( 17.9 %)	39人 ( 58.2 %)	16人 ( 23.9 %)
(主な就職、業界等) 関連業界 95% その他の業界 5%			

製造業、卸売業、小売業、生活関連サービス業、娯楽業、情報通信業 アイア（株）、（株）アダストリア、（株）adapt retailing、（株）ウェディングボックス、（同）V O L O、（有）entertainment、office CROWN（株）、（株）キャン、（株）クリエイティブ・ギルド、松竹衣裳（株）、T T International（株）、（株）トレジャー・ファクトリー、（株）バーニーズジャパン、（株）ビームス、フリースタイリスト、（株）FOOLS、（株）マナマナ、（株）Me. rebo、（株）やまと、（株）リンク
（就職指導内容） キャリア開発授業、特別講義、就労体験型インターンシップ、 全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）
（主な学修成果（資格・検定等）） 民間検定：フォーマルスペシャリスト検定準2級 他 産学コラボレーション企画：文化服装学院が楽天の「by R」プロジェクトに賛同「sulvam」のショーを支援。若手育成の一環として、一部コレクション制作やイベント運営に学生参加。【KAWANO ART PROJECT TOKYO mosaïque×文化服装学院】「東京モザイク」との産学コラボレーション、KAWANO から提示されたコンセプトに基づき、スタイリングおよびウィンドウディスプレイを提案するピッチコンテストを実施。上位2作品が、KAWANO 新宿店のメインショーウィンドウに展示。
（備考）（任意記載事項）

#### ファッション流通科 2年 スタイリストコースのみ

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
77人	4人	5.2%
（中途退学の主な理由） 家庭の事情、学業不振		
（中退防止・中退者支援のための取組） 再入学・転科の実施		

#### ファッション流通科 1年生のみ

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
290人	45人	15.5%
（中途退学の主な理由） 進路変更、健康上の理由、学業不振、経済的理由、その他		
（中退防止・中退者支援のための取組） 再入学・転科の実施		

# J - 2

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 流通専門課程	ファッション流通科 ショップスタイリス トコース 昼間部（2年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1, 980 単位時間／単位	390 単位時間 ／単位	1,050 単位時間 ／単位	600 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	270 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
人		12人	4人	1人	1人	2人	

生徒総定員はファッション流通科としての総定員数を J-1 ファッション流通科スタイリストコースに記載（1年2年合計）。

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19人 (100%)	0人 (%)	17人 (89.5%)	2人 (10.5%)

<p>(主な就職、業界等)</p> <p>関連業界 100%、製造業、卸売業、小売業</p> <p>(株) シルクカンパニー、(株) ストライプインターナショナル、(株) T S I、ディーゼルジャパン (株)、(株) ビショップ、(株) ファーストリテイリング、フェラガモ・ジャパン (株)、ボードライダーズジャパン (同)、MARK STYLE R (株)、(株) マッシュホールディングス、(株) LOVE&amp;PEACE、(株) REVISIT、フリーランス など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、特別講義、就業体験型授業、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導 (就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学修成果 (資格・検定等))</p> <p>国家検定資格：接客販売技能検定 3 級、民間検定：フォーマルスペシャリスト検定 準 2 級、ファッション販売能力検定 2 級・3 級 他</p> <p>産学コラボレーション企画：第 5 回 age3026™×文化服装学院：コーディネートフォトコンテスト、ショップスタイリストコースの学生が、三菱ケミカル (株) が手掛ける繊維「ソアロン™」の公式アパレルブランド「age3026™」の千年™T シャツを使ってコーディネートを提案。</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
22 人	0 人	%
(中途退学の主な理由)		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# J - 3

分野		課程名		学科名		専門士		高度専門士	
服飾・家政		ファッション 流通専門課程		ファッション流通科 リテール プランニングコース 昼間部（2年制）		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類					
				講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼	2, 0 4 0 単位時間／単位		270 単位時間 /単位	1,110 単位時間 /単位	630 単位時間 /単位	単位時間 /単位	300 単位時間 /単位	
				単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数		兼任教員数		総教員数	
人		66人	10人	2人		2人		4人	

生徒総定員はファッション流通科としての総定員数を J-1 ファッション流通科スタイリストコースに記載（1年2年合計）。

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
56人 (100%)	7人 ( 12.5 %)	41人 ( 73.2 %)	8人 ( 14.3 %)



<p>(主な就職、業界等)</p> <p>関連業界 97.6% その他の業界 2.4%</p> <p>製造業、卸売業、小売業</p> <p>アディダスジャパン（株）、（株）イーストランド、（株）エストネーション、（株）コム・デ・ギャルソン、（株）シップス、（株）すずのき、（株）デイトナ・インターナショナル、（株）DoCLASSE、（株）Dover Street Market Japan、（株）トレジャー・ファクトリー、（株）バーニーズジャパン、（株）パル、（株）フェニックス、（株）ブルックス ブラザーズ ジャパン、（株）メルローズ、（株）やまと、（同）山久商会、（株）ヨウジヤマモト、（株）Yom、ラルフローレン（同） など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、特別講義、就業体験型授業、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）</p>
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>民間検定：ファッションビジネス能力検定 2 級、ファッション販売能力検定 2 級 他</p>
<p>(備考)（任意記載事項）</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
62 人	5 人	8.1%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、健康上の理由、学業不振</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# J - 4

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 流通専門課程	ファッション流通科 ファッションプロ モーションコース 昼間部（2年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験	実技
			210 単位時間 /単位	1,050 単位時間 /単位	690 単位時間 /単位	単位時間 /単位	450 単位時間 /単位
2年	昼	2, 0 4 0 単位時間/単位		単位時間／単位			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
人		48人	9	2人	2人	4人	

生徒総定員はファッション流通科としての総定員数を J-1 ファッション流通科スタイリストコースに記載（1年2年合計）。

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5 2 人 (100%)	7 人 ( 13.1 %)	3 1 人 ( 60.0 %)	1 4 人 ( 26.9 %)

<p>(主な就職、業界等)</p> <p>関連業界 93.5% その他の業界 6.5%</p> <p>製造業、卸売業、小売業、情報通信業、生活関連サービス業、娯楽業</p> <p>アッシュ・ペー・フランス(株)、(同) I Z U M I C、(株) V a p o r s、(株) オー・アール・ビー、(株) からくさ、(株) K E N O F F I C E、(株) サンリバー、(株) z e n p l u s、(有) ドラムカン、(株) ニシ・スポ、(株) P A C o m m u n i c a t i o n、(株) F A B R I C T O K Y O、(株) ベイクルーズ、(株) マルジェラジャパン、(株) 凜 r i n a r t a s s o c i a t i o n、リンクト・ジャパン(株)、(株) ルックホールディングス、レンフロ・ジャパン(株)、(株) ワイスリー・リテールマネージメント など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、特別講義、就業体験型授業、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>産学コラボレーション企画：レンフロ・ジャパン×文化服装学院、ファッションプロモーションコースの学生が全 10 チームにわかれ、靴下デザイン、広告販売戦略の立案、ビジュアル撮影、SNS 運用などを独自におこない販売数を競う、プロモーションバトルを開催。</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
56 人	2 人	3.6%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、学業不振</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# J - 5

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 流通専門課程	ファッション流通科 ファッションモデル コース 昼間部（2年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験	実技
			240 単位時間 /単位	1,080 単位時間 /単位	510 単位時間 /単位	単位時間 /単位	480 単位時間 /単位
2年	昼	2,040 単位時間/単位		単位時間/単位			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
人		23人	5人	1人	1人	2人	

生徒総定員はファッション流通科としての総定員数を J-1 ファッション流通科スタイリストコースに記載（1年2年合計）。

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
25人 (100%)	2人 ( 8.0 %)	16人 ( 64.0 %)	7人 ( 28.0 %)
(主な就職、業界等) 関連業界 93.8% その他の業界 6.2% 製造業、卸売業、小売業、生活関連サービス業、娯楽業			

<p>(株) エヴァーグリーン・エンタテイメント、LVMHファッション・グループ・ジャパン (同) セリーヌジャパン、Queen、(株) グランマルクトウキョウ、スタンフォード(株)、(株) パル、(有) フライディ、(株) ブラボー、(株) プレステージ、(株) リリアナ、(株) ワイスリー・リテールマネジメント、WHAT management (同)、フリーランス など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、特別講義、就業体験型授業、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>民間検定: フォーマルスペシャリスト検定準2級 他</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
26 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 再入学・転科の実施		

# K

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 流通専門課程	ファッション流通 専攻科 昼間部 (1年制)				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	1, 020 単位時間/単位	270 単位時間/単位	540 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	630 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30人		25人	2人	1人	1人	2人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
16人 (100%)	0人 (%)	13人 (81.3%)	3人 (18.7%)
(主な就職、業界等) 関連業界 100% 製造業、卸売業、小売業、生活関連サービス業、娯楽業			

VISIONS AND PARADOX (株)、(株) コム・デ・ギャルソン、(株) THE TOVE、(株) 三陽商会、(株) トーガ・アーカイブス、(株) FOOLS、(学) 文化学園 文化服装学院、(株) マッシュホールディングス、(株) Rose au Pensant、フリーランス
(就職指導内容) 特別講義、就業体験型授業、就労体験型インターンシップ、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)
(主な学修成果(資格・検定等)) 民間検定：ファッションビジネス能力検定2級、ファッション色彩能力検定2級、フォーマルスペシャリスト検定準2級 他 産学コラボレーション企画：スマドリ×渋谷未来デザイン×文化服装学院、多様性をテーマにしたファッションショー開催。
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18 人	2 人	11.1%
(中途退学の主な理由) 進路変更、健康上の理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 再入学・転科の実施		

# L

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工芸専門課程	ファッション テキスタイル科 昼間部（3年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3, 120 単位時間／単位	510 単位時間 ／単位	1,200 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,710 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		48人	23人	3人	2人	5人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10人 (100%)	0人 (%)	7人 (70%)	3人 (30%)
(主な就職、業界等) 関連業界 100%      製造業、卸売業、小売業			



(株) アイランド、(株) グッドスマイス、(株) グレイス、(有) 澤井織物工場、 シュア(株)、(株) ノブオイケダ、吉忠ファッション(株)
(就職指導内容) キャリア開発授業、就労体験授業(企業研修)、就労体験型インターンシップ、 全体就職ガイダンス、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)
(主な学修成果(資格・検定等)) 民間検定: フォーマルスペシャリスト検定他 コンテスト入賞: ジャパン・テキスタイル・コンテスト 2024 (シーズ賞)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
42 人	4 人	9.5%
(中途退学の主な理由) 進路変更、健康上の理由、学業不振		
(中退防止・中退者支援のための取組) 再入学・転科の実施		

# M

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工芸専門課程	帽子デザイン科 昼間部（2年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2, 130 単位時間／単位	270 単位時間／単位	150 単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位	1,770 単位時間／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		8人	3人	2人	0人	2人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1人 (100%)	人 (%)	1人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 関連業界 100% 製造業 (有) インプルーブ			
(就職指導内容) キャリア開発授業、特別講義、就労体験型インターンシップ、全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）			

<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>民間検定：フォーマルスペシャリスト検定他</p> <p>産学コラボレーション企画：パリを拠点に展開する JUNKO SHIMADA ブランドと工芸 3 科(バッグ・帽子・シューズ)の 2 年生がコラボし、JUNKO SHIMADA のサンプル生産時に発生したあまり生地を使用して作品を制作。</p> <p>百貨店などで展示。愛媛県漁業協同組合×帽子デザイン科 2 年・ジュエリーデザイン科 2 年宇和島パールを使ったジュエリー商品計画。</p> <p>CUTIE STREET、1st シングル『かわいいだけじゃだめですか?』ジャケット&amp;アーティスト写真、卒業生の飯嶋久美子さんが衣装デザイン、ヘッドピース、アクセサリーは帽子デザイン科・ジュエリーデザイン科の学生が制作。</p> <p>コンテスト入賞：文化服装学院ファッションコンテスト 2024 服飾工芸部門 (佳作)</p>
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
7 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
再入学・転科の実施		

# N

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
服飾・家政		ファッション 工芸専門課程	ジュエリーデザイン科 昼間部 (2年制)		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2, 130 単位時間／単位	210 単位時間 ／単位	270 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,710 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員数
40人		36人	9人	2人	1人		3人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7人 (100%)	1人 ( 14.2 %)	3人 ( 42.9 %)	3人 ( 42.9 %)
（主な就職、業界等） 関連業界 100% 製造業 （株）アースドラボ、東越貿易（株）、フリーランス			

<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、特別講義、就労体験型インターンシップ、 全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）</p>
<p>(主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>民間検定：ジュエリーコーディネーター検定3級 他</p> <p>産学コラボレーション企画：CUTIE STREET、1st シングル『かわいいだけじゃだめですか?』ジャケット&amp;アーティスト写真、卒業生の飯嶋久美子さんが衣装デザイン、ヘッドピース、アクセサリーは帽子デザイン科・ジュエリーデザイン科の学生が制作。</p> <p>愛媛県漁業協同組合×帽子デザイン科2年・ジュエリーデザイン科2年宇和島パールを使ったジュエリー商品計画。</p> <p>CUTIE STREET、1st シングル『かわいいだけじゃだめですか?』ジャケット&amp;アーティスト写真、卒業生の飯嶋久美子さんが衣装デザイン、ヘッドピース、アクセサリーは帽子デザイン科・ジュエリーデザイン科の学生が制作。</p> <p>コンテスト入賞：文化服装学院ファッションコンテスト 2024 服飾工芸部門（佳作）、 第15回 SUWA アンカットダイヤモンドジュエリーコンテスト（優秀賞）、</p>
<p>(備考)（任意記載事項）</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
27 人	4 人	14.8%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、健康上の理由、学業不振、その他</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

○

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工芸専門課程	バッグデザイン科 昼間部（2年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2, 130 単位時間／単位	210 単位時間 /単位	240 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,740 単位時間 /単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		13人	6人	2人	0人	2人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照	
成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照	
卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照	
学修支援等	
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5人 (100%)	0人 (%)	4人 (80%)	1人 (20%)
(主な就職、業界等) 関連業界 100% 製造業、卸売業、小売業 (株) アスティ、(株) アンティークワリアン (有) C A L E E			

<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、特別講義、就労体験型インターンシップ、 全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）</p>
<p>(主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>民間検定：フォーマルスペシャリスト検定 他 産学コラボレーション企画：パリを拠点に展開する JUNKO SHIMADA ブランドと工芸 3 科(バッグ・帽子・シューズ)の 2 年生がコラボし、JUNKO SHIMADA のサンプル生産時に発生したあまり生地を使用して作品を制作。百貨店などで展示。 コンテスト入賞：第 24 回 YKK ファスニングアワードファッショングッズ部門（グランプリ）、第 14 回革のデザインコンテストプロダクト部門（佳作）</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
13 人	2 人	15.4%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、その他</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# P

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		ファッション 工芸専門課程	シューズデザイン科 昼間部（2年制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2, 130 単位時間／単位	150 単位時間 ／単位	210 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,710 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		15人	4人	2人	0人	2人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
8人 (100%)	0人 (%)	7人 (87.5%)	1人 (12.5%)
（主な就職、業界等） 関連業界 71.4% その他の業界 28.6% 製造業、卸売業、小売業 （株）エイゾー、（株）カネコ、GINZA SATAKE、コンパースジャパン（株） など			



<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリア開発授業、特別講義、就労体験型インターンシップ、 全体就職ガイダンス、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）</p>
<p>(主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>民間検定：フォーマルスペシャリスト検定 他 産学コラボレーション企画： 日進ゴム×シューズデザイン科１・２年「今売れる安 全スニーカー」デザインコンペ。 マドラス株式会社×シューズデザイン科１・２年アウトソール開発に伴うアイ ディアコンペを実施。 パリを拠点に展開する JUNKO SHIMADA ブランドと工芸３科(バッグ・帽子・ シューズ)の２年生がコラボし、JUNKO SHIMADA のサンプル生産時に発生した あまり生地を使用して作品を制作。百貨店などで展示。 コンテスト入賞：第１４回革のデザインコンテストプロダクト部門（佳作）</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17 人	2 人	11.8%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、健康上の理由</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

Q

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
服飾・家政		ファッション 工芸専門課程	ファッショングッズ 専攻科 昼間部（１年制）				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	昼	1, 020 単位時間／単位	120 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,020 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20 人		0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	

2025年度 ファッショングッズ専攻科に在籍者なし、担当教員なし

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の２.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (100%)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)
(主な就職、業界等) 2024年度ファッショングッズ専攻科に在籍者なし			

(就職指導内容)
(主な学修成果（資格・検定等）)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) 2024年度ファッショングッズ専攻科に在籍者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

# R

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
服飾・家政		Ⅱ部 服飾専門課程	服装科 昼間部（3年制）				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	夜	2, 2 2 0 単位時間／単位	810 単位時間 ／単位	120 単位時間 ／単位	390 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,110 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
4 8 0 人		2 9 9 人	0 人	1 2 人	1 1 人	2 3 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照	
成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照	
卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照	
学修支援等	
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
117人 (100%)	3人 ( 2.6 %)	40人 ( 34.2 %)	74人 ( 63.2 %)
（主な就職、業界等） 関連業界 92.5% その他の業界 7.5% 製造業、卸売業、小売業、情報通信業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業			

<p>(株) インターテクスチャード、(株) エッチアンドエスファッションデザインスタジオ、(株) オンワードコーポレートデザイン、(株) キャン、(株) グッドバイブスオンリー、(株) コーセー、四季(株)、スタイレム瀧定大阪(株)、(株) ストライプインターナショナル、(株) ストラスブルゴ、タキヒヨー(株)、(株) c h i k y u b i t o、(株) T S I、豊島(株)、(株) PMC、(株) ファニー、(株) 藤衣裳、(株) ミスターハリウッド、(株) ヤギ 東京本社、ヤマトドレス(株)、(株) ヨウジヤマモト など</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>全体就職ガイダンス 就労体験型インターンシップ、個別指導(就職相談・就職書類添削・面接練習)</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>民間検定：パターンメイキング技術検定2・3級、ファッション色彩能力検定2級・3級、フォーマルスペシャリスト検定準2級 他 コンテスト入賞：全国服飾学校第40回ファッション画コンクール(文部科学省総合教育政策局長賞)、第1回ファッションスタイデザイン画コンテスト(優秀賞)</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
353 人	39人	11.1%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>家庭の事情、進路変更、健康上の理由、学業不振、経済的理由、その他</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>再入学・転科の実施</p>		

# S

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		Ⅱ部 ファッション 流通専門課程	ファッション流通科 昼間部（2年制）				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験	実技
			480 単位時間 /単位	720 単位時間 /単位	120 単位時間 /単位	単位時間 /単位	270 単位時間 /単位
2年	夜	1, 500 単位時間/単位		単位時間/単位			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		23人	0人	2人	2人	4人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 学生の課題制作状況を一人ひとり点検し、習得状況等の確認指導を行い、放課後の教室開放を行い、各自のペースに合わせて実習作業ができるように対応している。随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、コンテスト等の指導、学外教育活動の紹介など、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14人 (100%)	1人 ( 7.1 %)	9人 ( 64.3 %)	4人 ( 28.6 %)
(主な就職、業界等) 関連業界 100% 製造業、卸売業、小売業、生活関連サービス業、娯楽業			

(株) アイジーエー、(株) ギャラリー・ド・ポップ、(株) これから、(株) STAY GOLD、(株) セカンドストリート、(株) パル、(株) ミラーズ、ワンスアラウンド (株) など
(就職指導内容) 就職対策、特別講義、全体就職ガイダンス、就労体験型授業 就労体験型インターンシップ、個別指導（就職相談・就職書類添削・面接練習）
(主な学修成果（資格・検定等）) 民間検定：ファッションビジネス能力検定 2 級、3 級、ファッション色彩能力検定 2 級・3 級、ファッション販売能力検定 3 級、フォーマルスペシャリスト検定 準 2 級 他
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
32 人	3 人	9.4%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、その他		
(中退防止・中退者支援のための取組) 再入学・転科の実施		

## ②学校単位の情報

### a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
服装科 昼間部 (2 年制)	260,000 円	720,000 円	360,000 円	
服飾専攻科デザイン専攻 昼間部 (1 年制)	円	720,000 円	360,000 円	進学金 40,000 円
服飾専攻科技術専攻 昼間部 (1 年制)				
服飾専攻科オートクチュール専攻 昼間部 (1 年制)				
服飾研究科 昼間部 (1 年制)	260,000 円	720,000 円	360,000 円	
ファッション高度専門士科 昼間部 (4 年制)	300,000 円	800,000 円	360,000 円	
アパレルデザイン科 昼間部 (3 年制)	300,000 円	720,000 円	360,000 円	1 年次は各科共通のフ ァッション工科基礎科 に在籍し、2 年次の学 科は修了時に成績及び 本人の希望を以て決定 する。 アパレルデザイン科の 中に、メンズデザインコ ースを設ける。 アパレル技術科の中 に、生産システムコース、バー チャルデザインコースを設ける。
アパレル技術科 昼間部 (3 年制)				
インダストリアル マーチャндаイジング科 昼間部 (3 年制)				
ニットデザイン科 昼間部 (3 年制)				
ファッション流通 高度専門士科 昼間部 (4 年制)	300,000 円	800,000 円	360,000 円	
ファッション流通科 昼間部 (2 年制)	260,000 円	720,000 円	360,000 円	
ファッション流通専攻科 昼間部 (1 年制)	円	720,000 円	360,000 円	進学金 40,000 円
ファッションテキスタイル科 昼間部 (3 年制)	300,000 円	720,000 円	360,000 円	
帽子デザイン科 昼間部 (2 年制)	260,000 円	720,000 円	360,000 円	
ジュエリーデザイン科 昼間部 (2 年制)	260,000 円	720,000 円	360,000 円	
バッグデザイン科 昼間部 (2 年制)	260,000 円	720,000 円	360,000 円	
シューズデザイン科 昼間部 (2 年制)	260,000 円	720,000 円	360,000 円	



ファッショングッズ専攻科 昼間部（1年制）	円	720,000円	360,000円	進学金 40,000円
Ⅱ部 服装科 夜間部（3年制）	140,000円	280,000円	60,000円	
Ⅱ部 ファッション流通科 夜間部（2年制）	140,000円	300,000円	60,000円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 前年度評価について、学校公式ホームページに公開している <a href="https://www.bunka-fc.ac.jp/about/outline/#q9">https://www.bunka-fc.ac.jp/about/outline/#q9</a>		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
文化服装学院は、グループ長会議の下部機関として委員会を設置している。その委員会のひとつとして、学校関係者評価委員会規程を平成25年4月1日より施行し、委員会を組織した。目的は、自己点検・評価の結果について客観性と透明性を高めるとともに、学外の関係者から専門的な助言を得るため、外部評価を実施する機関として置いている。委員会は、本学院が実施した自己点検・評価の結果について、検証・評価及び助言を行い、その結果を自己点検・評価規程に基づき、公表するものとしている。第1回目は自己点検・評価が完了した7月、第2回目は9月に開催している。委員は、外部委員のみで構成され、本学院の教育理念・目標について理解し、人材育成等に有識のある学外の関係者の中から学院長が選考し、委嘱している。 学校関係者評価結果については、担当を中心に対応について検討し、次年度に対応できるものについては次年度に、対応に時間のかかるものについては、できるだけ速やかに学院長の責任において対応を行う。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
人材ビジネス総合企業 代表取締役社長	2024.4.1～2026.3.31	企業等役員
ファッション関係企業 会社役員	2024.4.1～2026.3.31	企業等役員
アパレル繊維工業 代表取締役社長	2025.4.1～2027.3.31	企業等役員および卒業生
アパレル業界新聞社 編集員	2024.4.1～2026.3.31	有識者
繊維製品製造・輸入・卸売・販売企業・経営企画室、官長付	2025.4.1～2027.3.31	有識者
ファッション関連メディア事業 ファッションディレクター	2025.4.1～2027.3.31	有識者および卒業生

学校関係者評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 前年度評価について、学校公式ホームページに公開している <a href="https://www.bunka-fc.ac.jp/about/outline/#q9">https://www.bunka-fc.ac.jp/about/outline/#q9</a>
第三者による学校評価（任意記載事項）

c) 当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 学校公式ホームページの中で公開している <a href="https://www.bunka-fc.ac.jp/about/edu-data-kouhyou/">https://www.bunka-fc.ac.jp/about/edu-data-kouhyou/</a>
---

(別紙)

- ※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。
- ※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄（合計欄を含む。）について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード（13桁）	H113311300121
学校名（〇〇大学 等）	文化服装学院
設置者名（学校法人〇〇学園 等）	学校法人文化学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者数 ※括弧内は多子世帯の学生等（内数） ※家計急変による者を除く。		252 人 （－人）	220 人 （－人）	266 人 （－人）
内 訳	第Ⅰ区分	148 人	128 人	
	（うち多子世帯）	（0人）	（0人）	
	第Ⅱ区分	64 人	58 人	
	（うち多子世帯）	（0人）	（0人）	
	第Ⅲ区分	33 人	29 人	
	（うち多子世帯）	（0人）	（0人）	
	第Ⅳ区分（理工農）	0 人	0 人	
	第Ⅳ区分（多子世帯）	－ 人	－ 人	
	区分外（多子世帯）	0 人	0 人	
家計急変による 支援対象者（年間）				0 人 （0人）
合計（年間）				266 人 （－人）
（備考）				

- ※ 本表において、多子世帯とは大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）第4条第2項第1号に掲げる授業料等減免対象者をいい、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分（理工農）とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第2号イ～ニに掲げる区分をいう。
- ※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。） 、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	- 人	0 人	- 人
修得単位数が「廃止」の基準に該当 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が廃止の基準に該当)	- 人	0 人	- 人
出席率が「廃止」の基準に該当又は学修意欲が著しく低い状況	0 人	0 人	0 人
「警告」の区分に連続して該当 ※「停止」となった場合を除く。	- 人	0 人	- 人
計	11 人	0 人	- 人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。） 、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0 人	後半期	0 人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

(1) 停学(3月未満の期間のものに限る。)又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、停止を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学(修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。)、高等専門学校(認定専攻科を含む。 )及び専門学校(修業年限が2年以下のものに限る。)		
	年間	前半期	後半期	
GPA等が下位4分の1	- 人	0 人	0 人	

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）		
	年間	前半期	後半期	
修得単位数が「警告」の基準に該当 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が警告の基準に該当）	0 人	0 人	0 人	
G P A 等が下位 4 分の 1	- 人	0 人	- 人	
出席率が「警告」の基準に該当又は学修意欲が低い状況	11 人	0 人	- 人	
計	19 人	0 人	14 人	
(備考)				

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。